

## 日本菌学会 2018 年度第 1 回理事会 議事録

日時：2018 年 4 月 14 日 12：00～17：00

場所：東京理科大学葛飾キャンパス・研究棟 11 階生物工  
学科ゼミ室 1

出席者（順不同，敬称略）：会長 山岡裕一，副会長 矢  
口貴志，岡根 泉（庶務），清水公德（庶務），田中千尋（企  
画・普及），玉井 裕（日本菌学会会報編集責任者），出  
川洋介（国際集会），中島千晴（会計），名部みち代（国  
内集会），服部 力（編集委員長），山田明義（国内集会），  
幹事 伴さやか（庶務），喜友名朝彦（庶務）。

委任状：理事 太田祐子（企画・普及）

**会議成立の確認**：理事会の開催に先立ち，会長，副会長，  
理事 10 名の出席（委任状含む）により，理事会が成立  
したことを確認した。

**会長挨拶**：理事会の開催にあたり，山岡会長より挨拶が  
あった。

### 報告事項

資料をもとに以下の事項の報告があり，承認された。

#### 1. 庶務関係（岡根・清水理事）

##### 1) 会員動向：

- ・2018 年 3 月現在，正会員 627 名（国内 585，国外 42），学生会員 156 名（国内 139・国外 17），英文誌購読会員 32 名（全て国外），終身会員 140 名（全て国内），名誉会員 24 名（国内 21，国外 3），功労会員 2 名，賛助会員 15 社，会員総数 996 名。
- ・逝去会員：河野明綱氏（終身会員；2016 年 1 月），Vasilyeva Larissa 氏（正会員；2017 年 2 月），福富雅夫氏（終身会員；2017 年 4 月），山田宗樹氏（学生会員；2017 年 5 月），Robert Lichtwardt 氏（名誉会員；2018 年 2 月），川手昭平氏（終身会員；没年不詳）

・会費未納者の会員名簿からの削除時期について、本年5月の総会・会員説明会終了後、6月末を目途に名簿から削除することとした。

**2) メール会議の開催状況**：以下の通りメールによる理事会を開催した。

第13回メール会議（2018年3月21-23日）若手会員への渡航支援について（原案承認）

**3) 名誉会員の推薦・選考状況**：名誉会員選考委員（委員長：中桐昭氏）からの答申（2018年3月15日付け）を経て、第2回持ち回り総会（2018年3月20～31日）にて審議の結果、鈴木彰氏、堀江義一氏を名誉会員に推挙することが決定した。

**4) 功労会員の推薦・選考状況**：推薦なし

**5) 業務委託契約について**：勝美印刷との契約を2018年3月に自動更新した。

**2. 国内集会関係（山田・名部 国内集会担当理事）**

**1) 日本菌学会第62回大会（信州）準備状況**

・大会プログラム（案）について説明された。また、4月中旬に要旨集の入稿。4月中に要旨集の完成を目指すこと、大会プログラムはメーリングリスト（ML）で会員に周知し、ホームページ（HP）上に掲載してダウンロード形式とすること、名誉会員、賛助会員への案内状を4月中に送付することが説明された。

・登録概況（2018年4月13日現在）：登録者241名（日韓シンポ参加者、中高校生ポスター発表者ら含む）、登録演題：受賞講演1件、日韓シンポ5件、一般口頭発表61件、一般ポスター発表40件、中高校生ポスター発表7件）。

**2) 2018年度日本菌学会菌類観察会（島根フォーレ；共催：島根県立三瓶自然館サヒメル、島根県中山間地域研究センター）準備状況**

・参加申込書および案内を作成し、日本菌学会会報（以下、日菌報）玉井編集長に送付済であることが報告された。

**3. 国際集会関係（出川理事）**

**1) 日本菌学会若手会員に対するIMC11参加経費支援**

・2018年3月16日に理事会メール審議にて承認され、3月27日より募集開始したところ、同年4月14日現在、2件の応募があることが報告された。

**2) 日本菌学会第62回大会（信州）における日韓合同シンポジウム**

・シンポジウム演者（3名）については招待とし、大会参加費および懇親会費を請求しない、その他の韓国菌学会（KSM）からの参加者（一般および学生）については、参加費・懇親会費について、会員・事前登録扱いとする、5月25日の役員合同懇親会に、KSM役員10名を招待することが承認された。

・合同シンポジウムの表記について、日本語では日

本菌学会－韓国菌学会合同シンポジウム、英語ではKSM-MSJ Joint Symposium とすることが承認された。

**4. 企画・普及関係（太田・田中理事）**

**1) 新HP開設**：2018年4月2日10時より、新HP（<http://www.mycology-jp.org/>）が開設されたことが報告された。また、HPワーキンググループからの報告が行われた。

**2) 日本菌学会ニューズレター（NL）の発行状況（白水幹事）**：NL2017年度4号を発行した。

**5. 編集委員会関係（服部・玉井理事）**

**1) 投稿状況について**

・Mycoscience：現在、掲載待ち論文は18報（153頁）（Proof組済；ISAM特集号除く）、年内510ページ程度で契約上限を50ページ程度超過することが予想され、超過ページ印刷費として750,000円（1ページ単価15,000円）の予算増が見込まれる。

・日本菌学会会報（日菌報）：2017年（1月1日～12月20日）の投稿数は6報（掲載済5、審査中1）であった。

**2) 投稿審査システムEWISEへの移行**：proof作成段階でトラブルが発生しているため、その都度対応していることが報告された。

**3) ISAM特集号について**：59巻4号をISAM特集号とし、最終的に受理された8報以外の論文は却下とする。また、巻頭言は担当責任編集者が担当することとした。

**6. 会計関係（中島理事）**

**1) 2017年度一般会計決算案と2017年度特別会計決算案について**：資料をもとに説明された。

**2) 会計監査**：5月14日に勝美印刷において、監査を行う予定であることが報告された。

**審議事項**

以下について各担当者から提案され審議された。

**1. 庶務関係（岡根・清水理事）**

**1) 本年度事業の概要**：日本菌学会第62回大会（信州大学）、2018年度菌類観察会（島根県三瓶山）、シンポジウム、講習会、公開講演会の開催、学会誌の発行、各賞授賞者の募集、名誉会員候補者の推挙、功労会員の推薦、役員選挙

**2) 会議の開催**：

・第1回理事会：2018年4月14日（東京理科大学葛飾キャンパス）

・第2回理事会：2018年5月25日（信州大学伊那キャンパス）

・第1回総会：2018年5月25日（信州大学伊那キャンパス）

・第3回理事会：2018年11月予定

・第4回理事会：2019年3月予定

・第2回以降の総会：持ち回り（各賞授賞及び名誉会員推挙、その他の会議）

・各委員会：適宜

・その他、必要に応じてメールによる理事会を開催する。

### 3) 名誉会員候補の推挙,各賞候補,功労会員候補者の募集:

・名誉会員候補の推挙,日本菌学会賞,日本菌学会奨励賞,日本菌学会教育文化賞,日本菌学会平塚賞,日本菌学会会報論文賞の授賞者,および功労会員候補の募集を行う。

4) 業務委託・会誌の出版について:前年度に引き続き,勝美印刷に会員管理,出納業務,カード決済,サーバー管理運営等の業務委託を行う。Mycoscienceはエルゼビア社に,日菌報およびNLは,勝美印刷に出版委託を行う。

5) 役員選挙について:2019-2020年度代議員,会長・副会長・理事候補者選出選挙を行う。選挙管理委員は糟谷大河氏,渡辺京子氏。

6) 法人化関係:各種規則訂正版の学会HPおよび次号日菌報からの公開に先立ち,次回総会に諮る訂正前・訂正後対応表に基づく修正案について審議した結果,修正案を会則検討委員会に諮ることが承認された。

## 2. 国内集会関係(山田・名部理事)

1) 日本菌学会第63回大会の実施計画(案):秋田県立大学生物資源科学部において,大会会長:秋田県立大学村口元准教授,会期:2019年5月24日(金)~26日(日)とすることが説明され,審議の結果,承認された。

2) 2019年度日本菌学会菌類観察会:2019年9月6日(金)~8日(日),青森県にて弘前大学協力のもと開催予定であることが説明され,審議の結果,承認された。

## 3. 国際集会関係(出川理事)

1) IMC12(2022)次期開催国投票について:日本菌学会としての投票先について審議の結果,オランダに投票することとした。

2) 国際菌類観察会の実施について:日本菌学会第62回大会(信州大会)終了後の5月27日~29日,日韓合同シンポジウム参加の韓国側研究者らとともに,ベと病菌を中心としたワークショップを筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所で開催予定であることが説明され,承認された。

3) 日本-台湾合同企画について:内容について検討することが承認された。

## 4. 企画・普及関係(太田・田中理事)

1) HPワーキンググループ:解散したことが説明され,承認された。

### 2) HPの活用について:

・会員限定ページについて,現状を維持することが承認された。

・管理権限について,基本的に勝美印刷に委託または担当理事が対応することが承認された。

3) NLおよびSNSによる事業計画について:説明され,承認された。

## 5. 編集関係(服部・玉井理事)

1) 日菌報の投稿資格について:英文誌Mycoscienceと同様に「筆頭著者あるいは責任著者Corresponding authorは会員に限る」ことを投稿規定に含めることを次回の編集委員会で検討することが承認された。

## 6. 会計関係(中島理事)

1) 2018年度一般会計および特別会計予算案:資料をもとに説明が行われ,承認された。

### 2) AMC2019の業務委託契約について:

・業務委託に掛かる契約書は作成中であるが,契約の主体は「日本菌学会 会長名」とすることが承認された。

3) 平成30年度科学研究費助成事業交付申請書について:原案通り申請することが承認された。

## 7. その他

1) 大阪市立自然史博物館特別展への菌学会の後援依頼について(田中理事):2018年7~8月に開催予定の特別展への菌学会の後援依頼について,相談があったことが報告され,具体的な要望を聞いた上でメール審議とすることとした。

2) 音信不通の終身会員への対応について(清水理事):75歳以上の終身会員で音信不通の方への郵送を連絡が取れるまで停止することが説明され,承認された。

3) AMC2019開催準備について(山岡会長):2018年5月13日に東京で実行準備委員会の打ち合わせを行うことが報告された。

以上